



# 地域と共に歩む水族館

## 桂浜水族館の取組み

2025年7月2日(水)

日本博物館協会 全国博物館長会議

公益社団法人 桂浜水族館 館長

秋澤 志名

桂浜水族館 7代目館長

*Akizawa*

*Shina*

# 秋澤 志名

<これまで>

高知市出身。学校卒業後、居酒屋のバイトリーター、化粧品の美容部員、生涯学習コーディネーターなどの職を経験し、不登校の子供の支援にも携わる。

2014年に桂浜水族館に入社、2018年より館長に就任。  
「なんか変わるで、桂浜水族館！」とマイナスをプラスに変えるスタンスで企業改革を開始。コロナ禍では、戦後初の長期休館を余儀なくされたが、SNSを活用、ユニークなイベントを仕掛けファンを獲得。  
創業100周年に向けて若きスタッフたちとともに絶賛邁進中！



# 立地

桂浜公園は、龍馬像や坂本龍馬記念館をはじめ歴史に触れ、美しい景観と高知のグルメを楽しめる高知県有数の観光地です。



桂浜水族館は太平洋を望む  
砂浜に佇む小さな  
水族館です。



# 創業

地元漁師が創業した地域密着の水族館は、戦争による閉館を経て高知県第一号の登録博物館となりました。戦後復興や桂浜ブームに乗り繁栄していきました。

1928 坂本龍馬像建立

1928「博物館推進会」が発足

○ 1931 創業 地元漁師の網元であった永国亀齡が生簀を設置

「日本博物館協会」に名称変更

○ 1937 本格的な水族館を建造 南国土佐博覧会の会場としてガラス張りの水槽を導入

○ 1942 戦争に伴う休館 1941～1945 太平洋戦争開戦

○ 1948 営業再開 1946 昭和南海地震

○ 1952 高知県第1号博物館登録 社団法人化・登録博物館に

## 高知観光ブーム 高知と言えば桂浜

1954 第一回よさこい祭

1958 大河ドラマ『竜馬がゆく』

1959 ペギー葉山『南国土佐を後にして』大ヒット

○ 1976 アカメ展示の開始 「幻の魚」の展示で一躍有名に

○ 1984 新館移設 高知県黒潮博覧会に合わせて現在の建物に移動



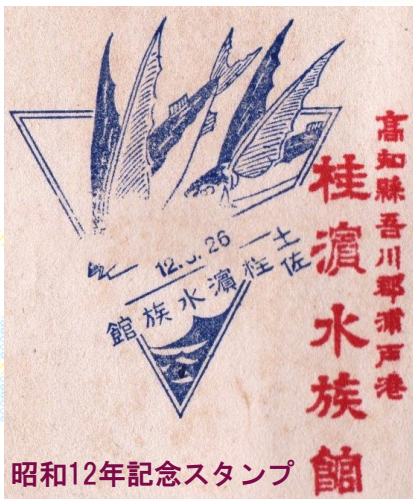
# 創業

地元漁師が創業した地域密着の水族館は、戦争による閉館を経て高知県第一号の登録博物館となりました。戦後復興や桂浜ブームに乗り繁栄していきました。

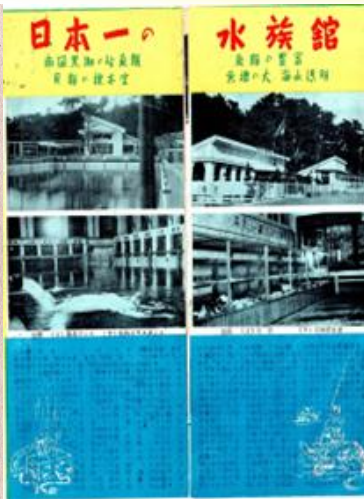
旧館外観



## 時代の追い風を受け、桂浜水族館は繁栄期を迎える



昭和12年記念スタンプ



新館に移動

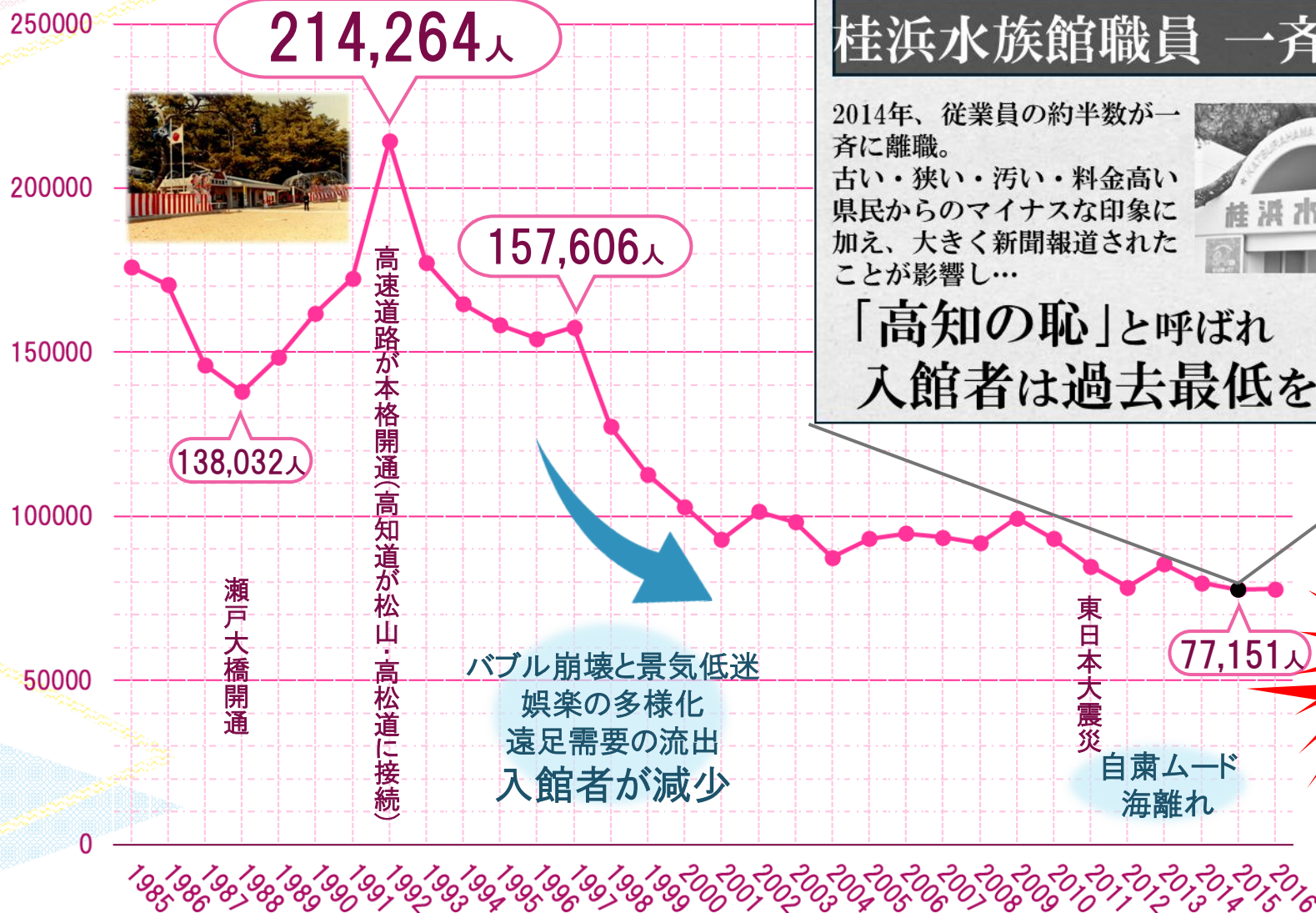


## CHAPTER1

# 高知の恥と呼ばれて改革を決意 ～おらんくの水族館をつくる～



# 名物観光地から「高知の恥」に



地域 報道新聞 2014年4月

## 桂浜水族館職員 一斉離職

2014年、従業員の約半数が一斉に離職。

古い・狭い・汚い・料金高い  
県民からのマイナスな印象に加え、大きく新聞報道されたことが影響し...



「高知の恥」と呼ばれ  
入館者は過去最低を記録

閉館の危機

# 改革を開始「おらんくの水族館」

2014年 桂浜水族館入社

2016年 創業85周年

マスコットキャラクター「おとどちゃん」誕生

2018年 7代目館長として改革を本格開始



マイナスをプラスに!  
なんか変わるで!桂浜水族館

今あるものを磨き上げて

「おらんくの水族館」を作り直す



# おらんくの水族館……？

土佐弁  
おらんく  
↓ ↓ ↓  
私 の 家

言うちいかんちや  
おらんくの水にや  
潮吹く魚が泳ぎよる  
「よち」節

「自分たちの場所」として

地元の人が誇りを持ち

日常的に足を運べるような

身近で温かみのある水族館

来館者と一緒に育てていく

目指せ!  
おらんくの水族館  
その1

# 生き物が近い!!!

## ～昭和の設備を生かした展示～

普通の水族館：水槽にいる魚を「見る」展示

桂浜水族館は…

手が届くような距離で生き物を感じる “ふれあう” 水族館



より近く



楽しく



だれでも

目指せ!  
おらんくの水族館  
その2

# 魚も情報も鮮度が命!!! ～地元生態系の展示～

都会の水族館：派手で映える生き物を中心に展示  
桂浜水族館では…

## 地元・近海の生態系を展示 = 地域の共感

さらに!!

スタッフが  
集めた情報

展示・解説



手作り感とユーモアで  
読みたくなる展示POP



目指せ!  
おらんくの水族館  
その3

## スタッフが顔を出す!!! ～顔が見える水族館～

普通の水族館：スタッフは裏方

桂浜水族館では…

# スタッフがあえて目立つ！どんどん顔を出す



館内・SNS



地域のイベント

## 来館者や地域との距離が縮まり 人と人とのつながりが生まれる

目指せ!  
おらんくの水族館  
その4

## 地域の盛り上げ隊!!! ～同級生がいる水族館～

おとどちゃん  
小学校に入学



行事に参加

メディア露出



教育プログラム



少子化・人口流出の進む地域で  
子ども達に豊かな経験を提供  
自分たちの地域に誇りを!



目指せ!  
おらんくの水族館  
その4

## 地域の盛り上げ隊!!! ～公的機関との連携～



よさこい祭



警察・交通安全ルール



献血センター

ビジュアルのインパクトをいかして  
様々なチャネルから桂浜水族館を知ってもらう



目指せ!  
おらんくの水族館  
その4

## 地域の盛り上げ隊!!! ～地域経済とともに～



### 高知特産のお土産



### 商店街とのコラボ

高知内の経済活性化に向けた取り組みを実施  
「高知」に興味を持ってもらい来館動機に!!

目指せ!  
おらんくの水族館  
その5

## 双方向コミュニケーション!!! ～SNSを活用した情報発信～

桂浜水族館では…

# SNSを活用した発信 = いつか行ってみたい!



ユニークなスタッフ



高知の文化も発信  
実際に試す人も

コロナ禍でフォロワーが急増

## 固くない・水族館らしくない発信が共感を呼ぶ

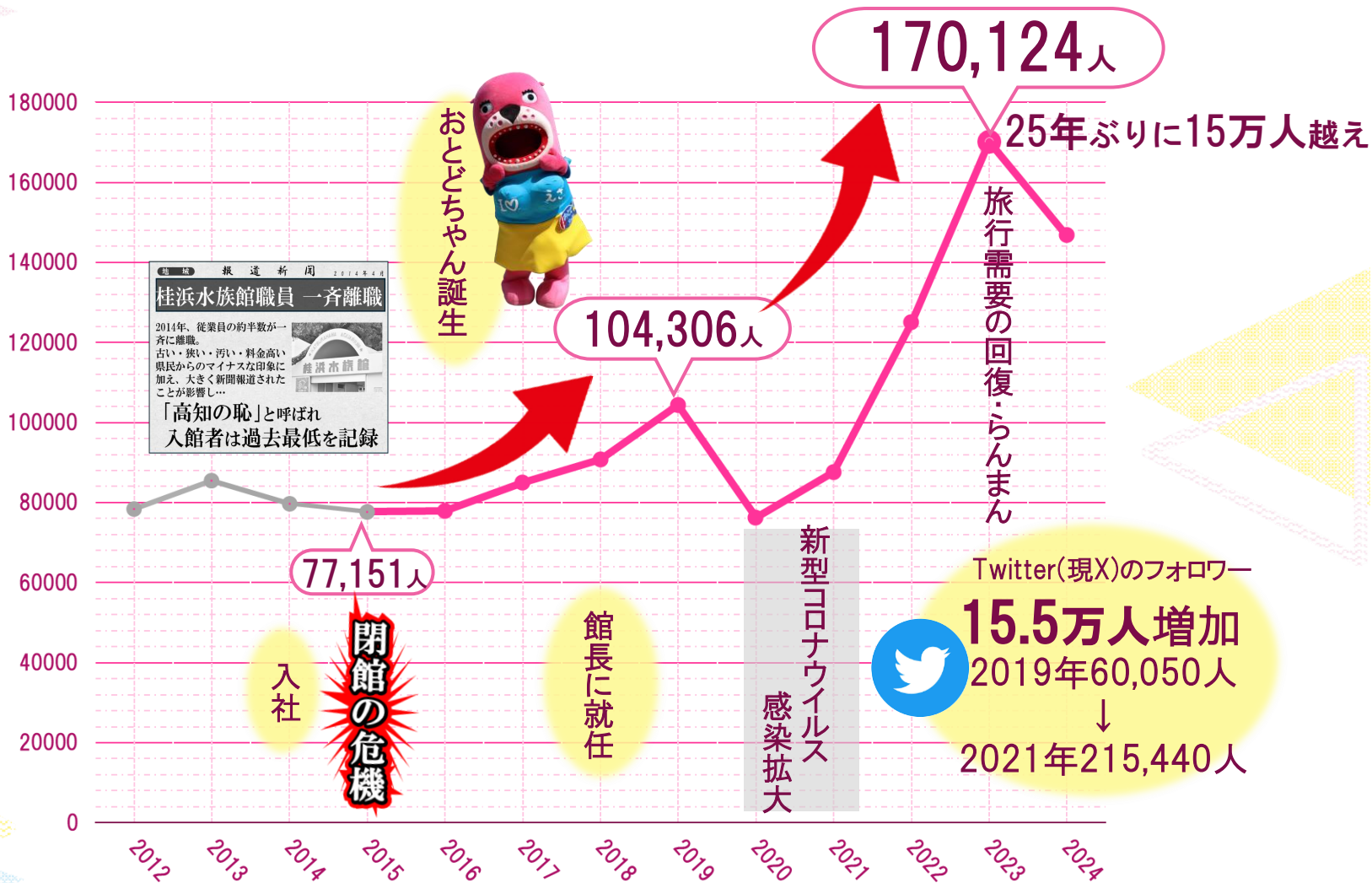


## CHAPTER2

# 改革の結果とこれから ～創業100周年に向けて～



# 高知の恥から 入館者数が増加に転じる



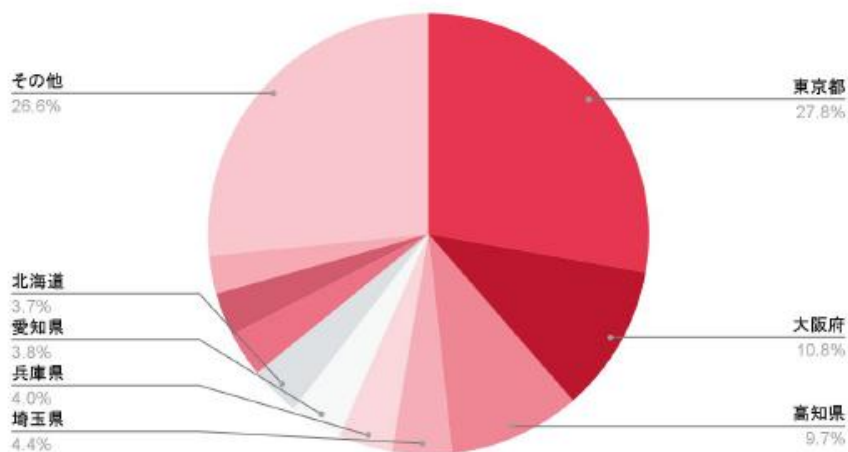
改革前と比較し入館者は2.2倍に増加

# 「おらんくの水族館」として

## 地元はもとより県外からも応援いただける水族館に

### クラウドファンディング

支援者の地域



クラウドファンディングでは  
968名10,799,599円の支援

## 9割以上が県外からの支援

### インターネット投票

## ねとらぼ調査「好きな水族館 ランキング」で連続1位!!

第1位：桂浜水族館



画像：桂浜水族館

第1位に選ばれたのは、「桂浜水族館」でした。高知県の桂浜にある、「ハマスイ」の愛称で親しまれる水族館です。見た目にもインパクトが強い公式マスコットキャラクター「おとどちゃん」はSNSでも人気の存在です。

県内外を問わず身近な  
「おらんく」として

## 地域の関係人口増加

Conclusion

設備や資金が乏しくても  
**人の思いと工夫で再生できる!**

**地元愛**

**人と人のつながり**

**生き物へのリスペクト**



**地域の中で生きる**



# 創業100周年に向けて

## 博物館機能の強化



学芸資格者の育成や展示の強化、  
特別展の開催などを通じて  
自然環境や文化の発信を行い  
人と海の生き物をつなぐ。

## 多様性の実現



指定難病罹患や児童養施設出身、色覚マイノリティなど多様なスタッフの背景をもとに当事者として誰もが楽しめる博物館・水族館を運営する。

## 次世代の育成



「おらんくの水族館」に欠かせない人の育成を行い、  
地域の活性化と持続的な  
水族館を目指す。



# 地域と共に歩む水族館

## 桂浜水族館の取組み

2025年7月2日(水)

公益社団法人 桂浜水族館 館長 秋澤 志名

ご清聴ありがとうございました